

運輸区 第二十号

11.29 運協定期委員会②

討論（各分会からの報告）

津田沼分会 月1回の非番者集会を開催している。みどりの窓口閉鎖による改札窓口の混雑と券売機案内により休憩も取れない実態。案内用の時刻表もなくなり、タブレットでの案内は精神的に疲れる。サービス向上をうたっているが、必要な勉強会も行なわれず、教育が不十分だ。改善を求める。

千葉統合同分会 要員が不足している状態でも補充もなく、必要な年休も取れない。管区長に申し入れ、助勤を受ける。

コロナ感染後の就業復帰については、5類になったとはい

え、公共性の高い職種なので、会社独自の基準を設けるべきではないのか。

木更津分会 地域分会（駅、乗務員、保線）ならではの多系統職場の問題を共通認識出来ている。統括センター化により、日によっては多くの他職場からの乗務者勤務日があるが、異常時対応は大丈夫なのか。

JESS 木更津管区では、エルダーとパートだけでプロパー社員がいない。先々は無人化を想定しているのだろうか。

運輸区統合同分会 乗務員職場の慢性的な要員不足が続いている。乗務者ばかりを増やし、その場しのぎ対策は明らかである。



かである。乗務者本人たちも不安な状態で乗務しており、安全面での心配がある。

来春からの特急列車全席指定化に伴い、社員説明・教育もされないまま、プレス発表やパンフレット配布が行なわれた。お客さまより質問を受けても回答・案内が出来ず、これは前回のえきネット開始時も同様であった（改善を求める）。

統括センター化により、複数の乗務ユニットがある場合、日によってそれぞれ異なる乗務ユニットの行路を指定されることはあるのか、心配。

団結ガンバロー！！！！

全ての議題を終了し、最後は団結ガンバローで13時半に閉会となりました。お疲れさまでした。



2023 年度運協役員体制

- 議長：石井光（平井駅）
- 副議長：安田正浩（小見川駅）
- 小澤康雄（メディア）
- 竜崎好暢（蘇我運）
- 事務長：飯高聡明（蘇我運）
- 監査：松本光男（浅草橋駅）
- 名雪勝男（習運）